

第5回 世田谷区本庁舎等整備に係る
区民利用施設総合運営計画策定検討委員会 議事要旨

開催日時	令和5年2月27日(月) 18:00~21:00	場所	保健医療福祉総合プラザ 区民活動支援会議室1
参加委員 (敬称略、五十音順、 <u>オンライン参加</u>)	学識経験者	齋藤委員、曾田委員、福岡委員	
	団体	大坪委員、柴田委員、藤原委員、松田委員	
	区民・学生	片切委員、古森委員、松本委員、吉澤委員、 <u>細川委員</u> 、和地委員	
	区職員	片桐委員、佐藤委員、清水委員	
欠席委員	なし		
参加職員	市民活動推進課(事務局)	瀬川課長、榎本係長	
	地域振興課	佐久間課長	
	庁舎管理担当課	桐山課長、伊藤係長	
支援業務受託者	(株)シアターワークショップ	山下、奥田、長谷川	
議 題	<p>(1) 報告事項</p> <p>(1) - 1 区長との意見交換会結果報告</p> <p>(1) - 2 第3回ワークショップ結果報告</p> <p>(1) - 3 運営計画の策定方法の変更について</p> <p>(1) - 4 今後のスケジュールについて</p> <p>(1) - 5 運営基本計画について</p> <p>(1) - 5 - 1 基本理念・基本方針・実現に向けた取り組み</p> <p>(1) - 5 - 2 本庁舎等整備に係る区民利用施設総合運営計画策定検討委員会報告書</p> <p>(1) - 6 事業・活動計画(検討内容の総括)</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>(2) - 1 組織運営計画</p>		

会議概要

- ・報告事項として、区長との意見交換会結果報告、第3回ワークショップ結果報告、運営計画の策定方法の変更、今後のスケジュール、運営基本計画、事業・活動計画について報告を行った。
- ・基本理念・基本方針・実現に向けた取り組みと検討委員会報告書について、委員から意見があり、事務局で修正を行い、最終的には委員長・副委員長一任とすることとなった。
- ・組織運営計画について、3グループに分かれて協議を行い、検討委員からの意見を今後の運営実施計画策定において生かしていくこととなった。

会議内容

1 開会

事務局：本日は細川委員がオンラインで参加となる。

事務局：【資料確認】

(1) 報告事項

(1) - 1 区長との意見交換会結果報告

- ・事務局より資料に基づいて説明。

(1) - 2 第3回ワークショップ結果報告

- ・事務局より資料に基づいて説明。

(1) - 3 運営計画の策定方法の変更について

- ・事務局より資料に基づいて説明。

(1) - 4 今後のスケジュールについて

- ・事務局より資料に基づいて説明。

[委員の主な関連意見]

- ・この委員会は本日が最終回である。来年度以降は、本日の後半の議論を引き継いだ上で、別の体制となることをご理解いただきたい。
 - 運営実施計画の進め方について、ワークショップやワーキンググループのテーマはどのように決めるのか。
 - (事務局) 個別具体的なテーマに関しては区で決めていくが、少人数で検討を進めていく予定である。
 - (区) 計画策定に向けた次の段階として、庁内の議論が必要になる。検討委員会は終了となるが、引き続き検討委員の皆様にはお知恵をいただきたいと思っている。

- ・ワークショップは実施して終了ではなく、アウトプットが基本計画や実施計画に織り込まれるべきである。ワークショップに参加された方々に今後も関わっていただき、その検討内容を踏まえた実施計画になってほしい。また、庁内での連携体制の組織図が構築されるのが良いだろう。
- (区) 各事業は計画としっかりとリンクさせていく予定である。
- (区) 区民交流スペースの什器選定や空間の仕切り等は、今後ワークショップや試行イベントで実験していきたい。また、庁内での連携に関しては、これまでも複数課と連携しながら進めている。今後も屋上や広場での「場づくり」やグリーンインフラに関して、連携しながら勉強会を行っていきたい。

(1) - 5 運営基本計画について

(1) - 5 - 1 基本理念・基本方針・実現に向けた取り組み

- ・事務局より資料に基づいて説明。

[委員の主な関連意見]

- ・第3回検討委員会から、様々なご意見を取り入れてきた。今回は最終的な確認をして、区長に報告書として提出したい。
- ・「みどりで多様な主体をつなぎ」とあるが、「みどりを通して多様な主体をつなぎ」のほうが誤解を生まないのではないか。
- ・みどりのマッピングにおいて、回遊性や人の流れが図示化できると、様々な階層にわたってみどりがあるといふ特徴がより伝わるのではないか。イベントがあることを知らなくても、通過することで情報を得られることもある。
- ・広場等はプランターなどを多く配置することで景観が良くなり、回遊性も向上する。世田谷区基本計画審議会でもSDGsに関する図表を作成していたが、その図表のようにそれぞれの目標を並列ではなく立体構造で考えないと難しい。区の上位計画との整合も考えていかななくてはならない。
- ・「地域団体」「地域と連携する」という言葉があるが、全区的な意味合いか、周辺地域を指すのかを明示したほうが良いのではないか。
- (事務局) 作成した案は委員長、副委員長にご確認いただいた上で決定とさせていただきます。

(1) - 5 - 2 本庁舎等整備に係る区民利用施設総合運営計画策定検討委員会報告書

- ・委員長より資料に基づいて説明

[委員の主な関連意見]

- ・事務局は、ワークショップの活用について、その結果を受け止めていることがわかるような文章を、基本理念の前に挿入する構成を考えていただきたい。
- (事務局) 承知した。

- ・第5回検討委員会資料内にある、基本方針を図面に落としとしたイメージについて、報告書に含めることでこれまでの議論のエッセンスが伝わるだろう。
- ・スケジュールについても追記し、次にどのようにしてつながっていくのかわかるようにしたほうが良い。
- ・検討内容の結果として総合運営計画から運営基本計画、実施計画に分けるという変更があったことを明示する必要があるのではないか。計画に関する解像度が上がったということなので、検討の成果として記入するのが良いのではないか。
→（事務局）頂いたご意見について、修正させていただく。

(1) - 6 事業・活動計画（検討内容の総括）

- ・事務局より資料に基づいて説明。

(2) 協議事項

(2) - 1 組織運営計画

- ・シアターワークショップ、事務局より資料に基づいて説明。
- ・組織運営について、テーマを設けず、アイデアを自由に出していただいた。

[委員の主な関連意見]

○グループ1

- ・つなぎ役は誰なのか、つなぎ役とは何かということワーキンググループで検討するのが良いのではないか。
- ・日常的な利用と、雰囲気を作るためのブランディング、やりたいと思った人が参加しやすくなる仕組み、その3点が必要となる。
- ・特定の方の関わりが盛り上がってくるだけではない方法として、マイナスの意味ではなく、必ず人が戻ってきて、多くの方が関わることのできるような「のこぎりモデル」というキーワードが出た。

○グループ2

- ・「コモン」という、利用も管理もするという考え方が、他のエリアに派生していくと良い。
- ・事業者が試行しながら、育てていき、運営委員会が長い目で見て、軌道修正する役割として存在するのが良いのではないか。
- ・エリアごとに性格が違うので、運営委員会はそれぞれに必要なだと思う。
- ・どのような活動をどの場所で行うか、コーディネートする立場が必要になってくるのではないか。
- ・区民と区の協働も非常に重要である。

○グループ3

・ハード整備の中で、特に椅子が大事だということになった。どんな人に空間を使ってもらえるのかコンセプトを明確にした上で、みんなで椅子を選ぶと良いのではないかな。

・駒沢公園は入口が複数あり交流がしやすいという話から、入口が重要である意見が出た。デジタルサイネージを活用してはどうかという話があった。

・東京五輪の際のボランティア希望者等に連絡し、協力していくこともできるのではないかな。ボランティアは毎年募集をし続ける必要がある。

・区民は発表の場を求めている、アンケートには「文化・芸術に関するイベントがあれば参加する」という方が最も多かった。そういった方々への情報発信の質と頻度も重要である。

・施設の周知不足については、大きなキックオフ、わかりやすいキャッチコピー、キッチンカーや商店街を巻き込んでいく等の意見があった。

→（事務局）いただいたご意見を踏まえて、実施計画の策定に取り組んでいきたい。

→（曾田委員長）委員会でも皆様が熱心にご議論いただき、ワークショップでも参加者が積極的に意見を出していた。

検討委員会は終了となるが、運営に向けた今後の検討でも、皆様のお力が生きると良いと思っている。